

「みんなで考え、みんなで実行！！

みやのまちづくりルール」の集い

～グループ別意見交換～

◆ これから行っていただくこと

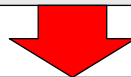
- 皆さんには、今から60分間で、「地域の身近な課題」について、話し合い、発表していただきます。

★ 進め方

○ 司会、書記兼発表者を決めましょう。

既に、皆さんにはグループに分かれて座っていただいています。各グループごとに、司会と、書記兼発表者を決めてください。

(5分)



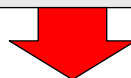
○ 地域の身近なことから、自治基本条例について話し合いましょう。

皆さんが、普段、地域で行っていることで、「こうしたらもっと地域はよくなるのではないか。」と思われることを話し合いましょう。

ちなみに、考える会議では、下記のようなことについて意見交換をしましたので、次のようなテーマも参考にしてください。

- ・ 行政と市民が一緒にすべきこととは？
- ・ 市民主体のまちづくりを進めるためには？
- ・ 市民協働の意義、位置付けはどうあるべきか？
- ・ 地域や自治会はどうあるべきか？ など

(35分)



○ まとめた結果を発表しましょう。

最後に、出てきた意見、まとめられた結果を、書記兼発表者の方に発表して頂きます。

全体で
(20分)

グループ別意見交換の手順

〔テーマ：地域や自治会はどうあるべきか 〕

(皆さんの意見)

「理想の形」、「こうしたら良くなるのではないか」、「問題になっていること」などを挙げてみます。

- ・ 自治会の会議を盛り立てる。
- ・ 住民間のコミュニケーションがとれていること。

共通の思い会議

手順1

最初に、話し合うテーマを決めます。(1 ページ目に例示されている項目を参考にしながら、「自治基本条例に反映させたいこと」、「地域で課題になっていること」などの視点を交えて決めてみましょう。)

次に、テーマについて思いつくまま自由に意見を出し合います。

この時、他人の意見を否定したり批判したりせず、あくまで自分の思い浮かべたことだけを話すようにします。

【時間の目安：15分】

《 共通する言葉、キーワード 》

理想の形にするには、どのように問題点を解決すれば良いのか？共通するキーワードは何でしょう？

- ・ 地域活動団体間の情報交流
- ・ ネットワーク

「自分達や近所は自分達や近所、という意識が強い」

手順2

出し合った意見について、内容の関連性を考慮しながら、共通する言葉、キーワードを話し合い、グループの考えをまとめていきます。

【時間の目安：10分】

《 まちづくりのルール、決まりとして考えられること 》

- ・ 地域活動団体は、それぞれの団体が情報交流に努め、地域内及び地域間のネットワークづくりに努めなければならない。
- ・ 地域活動団体は、それぞれの団体が協力し、地域の一体感の醸成に努めるとともに、市政に対する地域の意見がある場合には、市民の意見を

手順3

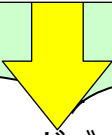
まちづくりのルール、決まりとして、条例に盛り込むことが必要と考えることをまとめます。

【時間の目安：10分】

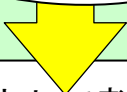
グループ別意見交換の手順

〔テーマ： 〕

(皆さんの意見)



《 共通する言葉, キーワード 》



《 まちづくりのルール, 決まりとして考えられること 》